AGTKRJF

YAMAHA

YID-W10

Wireless System for iPod
Système sans fil pour iPod
iPod 用ワイヤレスシステム

OWNER'S MANUAL

MODE D'EMPLOI

BEDIENUNGSANLEITUNG

BRUKSANVISNING

MANUALE DI ISTRUZIONI

MANUAL DE INSTRUCCIONES

GEBRUIKSAANWIJZING

ИНСТРУКЦИЯ ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ

使用说明书

사용 설명서

取扱説明書

AirWired™

Made for iPod iPhone

English

Français

Deutsch

Svenska

Italiano

Español

Nederlands

Русский

中文

한국어

日本語

本機を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

保証書別添付

安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。
お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

■ 記号表示について

この製品やリファレンスに表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「～しないでください」という「禁止」を示します。
	「必ず実行してください」という強制を示します。

■「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

⚠ 警告	警告この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	注意この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠ 警告

分解禁止

分解禁止

分解・改造は厳禁。
火災や感電の原因になります。
修理・調整は販売店にご依頼ください。

設置

水ぬれ禁止

本機を下記の場所には設置しない。
- 浴室・台所・海岸・水辺
- 加湿器を過度にきかせた部屋
- 雨や雪、水がかかるところ

水の混入により、火災や感電の原因になります。

禁止

医療機関の屋内など医療機器の近くで使用しない。
電波が医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。

必ず実行

心臓ペースメーカーまたは除細動器などを装着している人から 22 cm 以上離して使用する。
ペースメーカーに影響を与え重大事故につながる場合があります。

使用上の注意

必ず実行

本機を落としたり、本機が破損した場合には、必ず販売店に点検や修理を依頼する。
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

禁止

本機の上には、花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品・ロウソクなどを置かない。
水や異物が中に入ると、火災や感電の原因になります。
接触面が経年変化を起こし、本機の外装を損傷する原因になります。

⚠ 注意

設置

禁止

不安定な場所や振動する場所には設置しない。
本機が落下や転倒して、けがの原因になります。

禁止

直射日光のあたる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機のそばなど）には設置しない。
本機の外装が変形したり内部回路に悪影響が生じて、火災の原因になります。

禁止

ほこりや湿気の多い場所に設置しない。
ほこりの堆積によりショートして、火災や感電の原因になります。

必ず実行

他の電気製品とはできるだけ離して設置する。
本機はデジタル信号を扱います。他の電気製品に障害をあたえるおそれがあります。

使用上の注意

注意

環境温度が急激に変化したとき、本機に結露が発生することがある。
正常に動作しないときには、電源を入れない状態でしばらく放置してください。

手入れ

禁止

薬物厳禁
ベンジン・シンナー・合成洗剤等で外装をふかない。また接点復活剤を使用しない。
外装が傷んだり、部品が溶解することがあります。

本機を使用して iPhone を充電している際、本機が iPhone の電波に影響を及ぼす場合があります。また本機の電波と iPhone の電波はお互いに干渉する場合があります。もし通話時に不具合を感じた際は、iPhone を本機から取り外してご使用ください。

本製品は、電波法に基づく技術基準適合証明及び電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けた通信機器を内蔵しております。

はじめに

YID-W10 は、iPod/iPhone シリーズ専用のワイヤレスシステムです。ヤマハ「AirWired」技術により、ドック端子を装備した他の AirWired 対応ヤマハ製機器（以下、「ヤマハ製機器」）とワイヤレスで接続して iPod/iPhone の音声を再生できます。映像はiPod/iPhoneのディスプレイでお楽しみください。
また、レシーバー（YIR-W10）を使用して iPod/iPhoneの充電や長時間の再生が可能です。
操作方法や機能についてはお使いの iPod/iPhone、ヤマハ製機器により異なります。詳しくは iPod/iPhone、ヤマハ製機器の取扱説明書をご覧ください。
本機は iPod（第 5 世代)、iPod classic、iPod nano、iPod touch、iPhone、iPhone 3G、iPhone 3GS に対応しています（2010 年 4 月現在)。
本製品に対応したヤマハ AV 機器と接続してご使用いただけます。

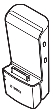
ヤマハ AirWired

音質を低下させることなく、非圧縮音声をリアルタイムに伝送するのがヤマハワイヤレス伝送技術「AirWired」です。
「AirWired」では、電源オン / オフや音量も iPod/iPhone でコントロールできます。

同梱品

下記の同梱品がすべて揃っていることをご確認ください。

トランスミッター（YIT-W11TX）



レシーバー（YIR-W10）

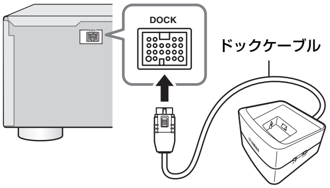


ステッカー（無線に関するご注意）

1: 接続する

① ヤマハ製機器の電源をオフにし、コンセントから電源ケーブルを抜く。

② ドックケーブルをヤマハ製機器に接続する。



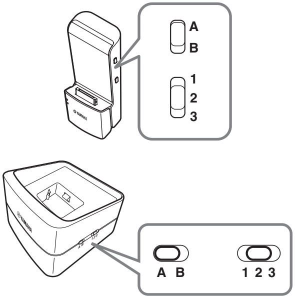
ご注意

ドックケーブルは確実に接続してください。接続が不十分な場合、ノイズが出力されることがあります。

③ 電源ケーブルをコンセントに接続し、ヤマハ製機器の電源をオンにする。

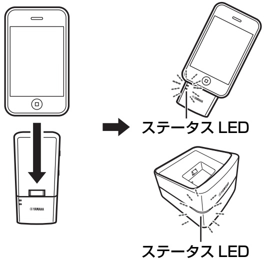
2: グループ ID を設定する

トランスミッターとレシーバーのグループ ID を一致させる。
初期設定は A2 です。



3: 再生する

① **トランスミッターに iPod/iPhone を接続する。**
トランスミッター（YIT-W11TX）とレシーバー（YIR-W10）のワイヤレス接続が確立すると、トランスミッターの LED が緑色、レシーバーの LED が青色に点灯します。



② **iPod/iPhone を再生する。**
操作方法や機能についてはお使いの iPod/iPhone、ヤマハ製機器により異なります。詳しくは iPod/iPhone、ヤマハ製機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- スピーカーからノイズが出力される場合は、レシーバーをヤマハ製機器から離して設置してください。
- トランスミッターはiPod/iPhoneのバッテリーを電源として動作します。iPod/iPhoneのバッテリー残量がなくなった場合は、iPod/iPhone を充電してください。

ヒント

- iPod/iPhone の再生を停止してしばらくすると、トランスミッターはワイヤレス通信を自動的に停止します。
- iPod/iPhone をトランスミッターから取り外す際は、上方へ引き抜いてください。

トランスミッター LED の点灯状態

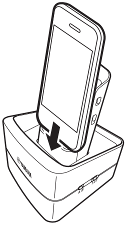
LED	状態
緑点灯	トランスミッターとレシーバーの接続が確立しました。
緑点滅（1 回）	音量を調節しています。
緑点滅	接続確認中です。しばらくお待ちください。
赤点滅（1 回）	ヤマハ製機器の音量が最大または最小に達しました。
赤点滅（2 秒間）	非対応の iPod が接続されています。
赤点滅	エラーが発生しました。iPod/iPhone をトランスミッターから取り外し、接続しなおしてください。
赤点滅（2 回ずつ）	iPod/iPhone のバッテリーが不足しています。
消灯	iPod/iPhone が接続されていないか、ワイヤレス接続が確立されていません。

レシーバー LED の点灯状態

LED	状態
青点灯	トランスミッターとレシーバーの接続が確立しました。
青点滅（1 回）	音量を調節しています。
青点滅	接続確認中です。しばらくお待ちください。
青点滅（短周期）	エラーが発生しました。レシーバーの修理を依頼してください。
消灯	iPod/iPhone が接続されていないか、ワイヤレス接続が確立されていません。

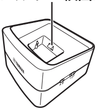
4: 充電する

iPod/iPhone を充電するには、iPod/iPhone をトランスミッターに接続した状態でレシーバーにセットしてください。



ご注意

トランスミッター検出スイッチを強く押し込まないでください。



故障かな？と思ったら

本機が正常に動作しなくなった場合は、iPod/iPhone のファームウェアが最新であることを確認してください。ファームウェアが最新の場合は、下記の点をご確認ください。対処しても正常に動作しない場合や、下記以外で異常が認められた場合は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

トランスミッター LED	症状	原因	対策
緑：**消灯** 赤：**消灯**	音が出ない	iPod/iPhone から音声が出力されていない。	iPod/iPhone を再生する、または YouTube などのアプリケーションを起動してください。
		iPod/iPhone がトランスミッターにしっかりと接続されていない。	iPod/iPhone をトランスミッターに接続しなおしてください。
		iPod/iPhone のバッテリー残量がなくなった。	iPod/iPhone を充電してください。
緑：**点滅** 赤：**消灯**	音が出ない	ドックケーブルがヤマハ製機器に接続されていない。	ドックケーブルをヤマハ製機器に接続してください。
		トランスミッターとレシーバーのグループIDが異なっている。	同じ値に設定してください。
		ヤマハ製機器からレシーバーに電源が供給されていない。	ヤマハ製機器の取扱説明書を参照し、機器側で設定を変更してください。

トランスミッターLED	症状	原因	対策
緑：**点滅** 赤：**消灯**	音が途切れる	周囲に 2.4GHz 帯を使用している機器がある。(電子レンジ、コードレス電話、Wi-Fi 機器など)	それらの機器から YID-W10 を離して使用してください。
		トランスミッターからの電波が人体や金属、壁などで遮られている。	電波が遮られないように、トランスミッターの位置を変更してください。
		トランスミッターの位置がレシーバーから離れすぎている。	トランスミッターをレシーバーに近づけてください。
緑：**点滅または点灯** 赤：**点滅**	音が出ない	iPod/iPhone とトランスミッター間に通信エラーが発生している。	iPod/iPhone をトランスミッターに接続しなおしてください。 頻繁に発生する場合は、iPod/iPhone をトランスミッターから一度取り外し、iPod/iPhone の電源を入れなおしてから再度しっかりと接続してください。
緑：**点滅または点灯** 赤：**短時間点滅**	iPod で音量を調節できない	お使いのiPodが非対応モデルと判断された。	対応モデルのiPodをご使用ください。 お使いのiPodが対応モデルの場合は、iPod をトランスミッターに接続しなおしてください。 頻繁に発生する場合は、iPodをトランスミッターから一度取り外し、iPod の電源を入れなおしてから再度しっかりと接続してください。
緑：**2回点滅** 赤：**消灯**	音が出ない	iPod/iPhone とトランスミッター間に通信エラーが発生している。	iPod/iPhone をトランスミッターに接続しなおしてください。 頻繁に発生する場合は、iPod/iPhone をトランスミッターから一度取り外し、iPod/iPhone の電源を入れなおしてから再度しっかりと接続してください。

トランスミッターLED	症状	原因	対策
緑：**点灯** 赤：**消灯**	音が出ない	音量が最小に設定されている。	適切な音量に設定してください。
		ヤマハ製機器の電源がオフになっている。	電源をオンにしてください。
		ヤマハ製機器の入力ソースが正しく選択されていない。	入力ソースを正しく選択してください。
		iPod/iPhone にイヤホンなどが接続されている。	イヤホンなどを取り外してください。
	ヤマハ製機器の音量を操作してもiPod/iPhone の音量が変わらない	本機のトランスミッターに複数のAirWired対応製品がワイヤレス接続されている。	他のAirWired対応製品のグループIDを異なる値に設定してください。
	iPod/iPhone をトランスミッターに接続していないのに突然音声が出力される	本機のレシーバーと他のAirWired対応製品がワイヤレス接続されている。	他のAirWired対応製品のグループIDを異なる値に設定してください。
	iPhone に着信があった際にヤマハ製機器から着信音が出力される	iPhone に着信があった際はヤマハ製機器から着信音が出力されます。	ヤマハ製機器から着信音を出力したくない場合はiPhone をマナーモードに設定してください。
	バッテリーが充電されない	バッテリー充電機能がヤマハ製機器側の設定でオンになっていない。	ヤマハ製機器の取扱説明書を参照し、機器側で設定を変更してください。
	YID-W10を使用するとWi-Fi の通信が不安定になる	YID-W10 からの電波がWi-Fi の通信に干渉している。	iPod/iPhone をトランスミッターから一度取り外し、しばらく待ってから再度しっかりと接続してください。 頻繁に発生する場合は、YID-W10 を Wi-Fi 機器から離してください。

主な仕様

対応 iPod（2010 年 4 月現在）
...............iPod（第 5 世代）、iPod classic、
iPod nano、iPod touch
対応 iPhone（2010 年 4 月現在）
.... iPhone、iPhone 3G、iPhone 3GS
周波数..2.4GHz
通信距離 .... 約 20m（妨害のない時）
同時無線接続台数（YIT-W11TX）
....................7 台（場所や状況により異なる）
伝送遅延..12ms
消費電力（充電中).......................................4W
消費電力（充電していない時）........... 1W 以下
接続端子 ....DOCK
外形寸法（幅×高さ×奥行き）
YIT-W11TX........ 45.3 × 94 × 17.6mm
YIR-W10 .... 91 × 54 × 88mm
ケーブル長（YIR-W10）......................... 1.2m
質量
YIT-W11TX..42g
YIR-W10 .... 260g

「5V ⎓ 1.0A」の表示は、iPod/iPhone を充電するときの定格表示です。

＊仕様、および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本機の無線方式について

2.4XX4
▬▬▬

「2.4」　2.4 GHz 帯を使用する無線設備
「XX」　変調方式はその他の方式
「4」　想定干渉距離が 40 m 以内
▬▬▬　全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

無線に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

AirWired™

「エアワイヤード」「AirWired」は、ヤマハ株式会社の商標です。

iPhone、iPod、iPod classic、
iPod nano、iPod touch は、米国およびその他の国々で登録されている Apple Inc. の商標です。

Made for iPod iPhone

「Made for iPod」、「Made for iPhone」とは、それぞれ iPod または iPhone 専用に接続するよう設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパーによって認定された電子アクセサリーであることを示します。
アップルは、これらの機器操作または、安全規制基準に関する一切の責任を負いません。

お問い合わせ窓口

ヤマハ AV 製品の機能や取り扱いに関するお問い合わせ

■ ヤマハお客様コミュニケーションセンター オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-011-808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP 電話からは下記番号におかけください。

TEL (053)460-3409

〒 430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

受付：月〜金曜日 10:00 〜 18:00　土曜日 10:00 〜 17:00
（日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

■ ヤマハオーディオ & ビジュアルサポートページ

お客様から寄せられるよくあるご質問をまとめておりますので、ご参考にしてください。

http://www.yamaha.co.jp/product/av/support/

ヤマハ AV 製品の修理、サービスパーツに関するお問い合わせ

■ ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-012-808

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP 電話からは下記番号におかけください。

TEL (053)460-4830

FAX (053)463-1127

受付：月〜金曜日 9:00 〜 18:00　土曜日 9:00 〜 17:00
（日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く）

* 名称、住所、電話番号、URL などは変更になる場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

● **保証期間**
お買い上げ日から 1 年間です。

● **保証期間中の修理**
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

● **保証期間が過ぎているとき**
修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

● **修理料金の仕組み**

技術料　故障した製品を正常に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。

部品代　修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
別途、駐車料金をいただく場合があります。

● **補修用性能部品の最低保有期間**

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● **製品の状態は詳しく**

サービスをご依頼されるときは製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。また製品の品番、製造番号などもあわせてお知らせください。

※ 品番、製造番号は製品の背面もしくは底面に表示してあります。

● **摩耗部品の交換について**

本機には使用年月とともに性能が劣化する摩耗部品 (下記参照) が使用されています。摩耗部品の劣化の進行度合は使用環境や使用時間等によって大きく異なります。本機を末永く安定してご愛用いただくためには、定期的に摩耗部品を交換されることをおすすめします。摩耗部品の交換は必ずお買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

摩耗部品の一例
ボリュームコントロール、スイッチ・リレー類、接続端子、ランプ、ベルト、ピンチローラー、磁気ヘッド、光ヘッド、モーター類など

※このページは、安全にご使用いただくために AV 製品全般について記載しております。

永年ご使用の製品の点検を！

愛情点検

こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コゲくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズか変形がある。
- 製品に触れるとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。

すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

ヤマハ株式会社　〒 430-8650 浜松市中区中沢町 10-1

PRINTED WITH SOY INK

YAMAHA CORPORATION

Printed in China　WV30500